

## 番：観音寺

観音寺の特徴の一つとしては、炎に包まれた女性の姿が描かれた奉納額が本堂にある事です。明治時代(1868-1912)の話では、お寺で雨宿りをした巡礼者がいたと言われています。火のそばで服を乾かしていると、彼女の体に突然火がつきました。年老いた義母を虐待した神罰だと気づき、絵を奉納し、悔い改めました。

聖武天皇（701～756年）が観音寺の建立を命じ、816年に空海が来て本尊の千手観音像(Avalokiteshvara)を彫ったと言われています。また、境内には守護地蔵も多数あります。小さな子どもが夜泣きをしなくなるように、親が夜泣き地蔵に祈願します。